

健康でいきがかに元氣ゆるら!!



 **由良町**
こんにちは! 議会です

2008.2.1

NO. 77

発行/由良町議会
発行責任者/議長 中岡広行
編集/議会広報編集委員会
〒649-1111
和歌山県日高郡由良町里1220-1
TEL.0738(65)1100
FAX.0738(65)0282



12月議会

議長あいさつ2007年議会年表 P-②~③
平成19年度 一般・特別会計補正予算
特別委員会 **中間報告**

3議案継続審議・請願など P-④~⑦

一般質問 3議員登壇 P-⑧~⑩

委員会視察報告 P-⑪

つれもていごら! ⑰ P-⑫

平成20年を迎えて



中図広行 議長

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様には、平成20年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

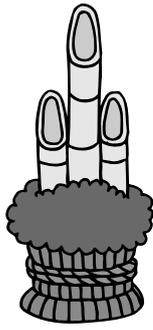
また、平素は議会に對しまして格別のご支援とご協力を賜っており、ことに厚く御礼申し上げます。

昨年の選挙から議員数も10人になり、少数ながら活発な活動を行っていますが、町情勢は依然として極めて厳しい状況にあり、克服すべき課題は

山積されています。

これからの町づくりをどのように考えていくのか、そのためにはどうか、それによいか等、皆様のご意見を賜りながら十分議論をする中で、後世に悔いを残すことのないよう行動していきたいと考えております。

今後とも皆様のご協力をお願いいたします。



2007年 主な議会年表

1月

6日 消防団出初式（由良港中学校）
16日 商工会新年会並びに懇談会

2月

13日 由良町議会議員選挙「告示日」
18日 議会議員選挙「投票・開票日」
25日 議会議員「当選証書」授与式

〔第①回 臨時会〕

議長・副議長選挙
各委員の選任



〔総務文教、産建厚生常任委員会、議会運営委員会〕
〔議会広報編集委員会〕

3月

9日 議会運営委員会 開催
12日 〔第①回 定例会〕

〔保育所・小学校・中学校調査特別委員会〕を設置

（平成19年度一般会計・特別会計予算、条例改正、意見書・請願審査、監査委員・固定資産評価審査委員の選任）

4月

28日 〔三尾川クリーンセンター竣工式〕
3日 白崎地区戦没者追悼法要（浄明寺）
10日 衣奈地区戦没者追悼法要（法林寺）
5日 由良地区戦没者追悼法要（興国寺）
13日 「ゆらふるさとまつり」（衣奈漁港内）

5月

14日 議会運営委員会 開催
2日 〔第③回 臨時会〕（広域組合規約変更など）
8日 地域まちづくりシンポジウム（御坊商工会館）
12日 議会運営委員会 開催

（平成19年度一般会計・特別会計補正予算、条例改正、意見書・請願審査、人権擁護委員候補者の推薦）



6月

28日 〔各常任委員会・特別委員会・全員協議会〕を開催
4日 産建厚生常任委員会「町単独工事」視察
5日 産建厚生常任委員会「小中学校」視察
13日 産建厚生常任委員会「集中豪雨被害地調査」視察
25日 産建厚生常任委員会「北海道 栗山町・当別町」合同視察

〔北海道 栗山町・当別町〕合同視察

7月

29日 町村議会広報研修会（東京・永田町）
4日 保育所・小学校・中学校調査特別委員会を開催
7日 議会運営委員会 開催

〔第②回 臨時会〕

（平成19年度一般会計・特別会計補正予算、

平成18年度一般会計・特別会計歳入歳出決算認定、

今年も 前進あるのみ

永井正次 副議長



上野 諭 議員



貴志典行 議員



神田 勉 議員



川出 純 議員



伊藤 博 議員



玉置 一郎 議員



藤田 富三 議員



馬場 博文 議員



2007年(1/1~12/31)の由良町議会の動き

「常任委員会 特別委員会 全員協議会」	総務文教常任委員会 7回 (学校1回・防災2回の視察を含む)
	産建厚生常任委員会 7回 (町単工事・企業視察・小引トンネル工 事の視察を含む3回)
	議会運営委員会 5回
	議会広報編集委員会 15回
	臨時会 3回
	保育所・小学校・中学校調査 特別委員会 4回 全員協議会 3回
「視察 研修 陳情」	総務文教常任委員会 3回 (学校1回・防災2回の視察)
	産建厚生常任委員会 4回 (町単工事・企業視察・小引トンネル工 事・集中豪雨被害地の視察)
	「総務文教・産建厚生」常任委員会 合同視察 1回 (北海道 栗山町・当別町)
	委員長研修 1回
	全議員研修 2回 (御坊市・みなべ町)
	全国町村議会議長会 2回
「議長 副議長」	和歌山県町村議会議長会 2回
	日高郡議会議長会 5回
	議長(他の公務で会合出席) 20回
	副議長(他の公務で会合出席) 3回
「広域 議会」	御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会 4回
	日高広域消防事務組合議会 3回
	御坊日高老人福祉施設事務組合議会 4回
	御坊広域行政事務組合議会 4回
	和歌山県後期高齢者医療広域連合議会 3回

12月

11日 7日 4日 23日 20日 12日 9日
 議会議長杯ゲートボール大会
 和歌山県後期高齢者医療制度勉強会
 議会運営委員会 開催
 「第④回 定例会」
 (平成19年度一般会計・特別会計補正予算、条例制定・改正、
 意見書・請願審査、契約締結、選挙管理委員会委員および
 補充委員の選挙)
 「各常任委員会」を開催
 総務文教常任委員会「小引トンネル工事」視察
 産建厚生常任委員会「新潟県聖籠町」視察
 議会広報編集委員会「新潟県聖籠町」視察
 県町村議会議長研修会(みなべ町)
 産建厚生常任委員会「小引トンネル工事」視察
 総務文教常任委員会「県庁・危機管理局防災センター」視察
 「第⑨回 由良町議会議長杯ゲートボール大会」

11月

3日 24日 11日 9日 20日
 「第⑤回 ゆらふれあい祭」
 由良町スポーツ表彰並びに文化表彰授与式
 郡議長会・県知事杯親善ゴルフコンペ
 保育所・小学校・中学校調査特別委員会を開催
 日高郡町議会親善ゲートボール競技大会
 総務文教常任委員会「広川町津波防災センター」視察
 「各常任委員会」を開催

10月

20日
 工事請負契約の締結、教育委員会委員の任命



校舎10億6,400万円

12月定例会

平成19年度一般会計補正予算

平成19年度第4回定例会が、12月11日から21日までの11日間の会期で開かれました。

この議会では、一般会計補正予算など22議案が慎重に審議した結果可決し、3議案が継続審議となりました。

2009年4月開校に向けて!!

完成イメージ図



問

中学校統合に伴い保護者が期待、注目している給食の実施であるが、当初ランチルームを作る予定であったがどうなったのか？

答

当初設計予定していたが、校舎配置や教室配置、建設面積の関係でランチルームは設計して

いません。

問

今後予想される通学路について、吹井地区の「永井の鼻」の県道拡幅や、その他の地区での通学路の対応はどうなっているのか？

答

統合中学校開校準備委員会の第3部会で、通学路について検討しています。

バス通学も考慮しながら、県道拡幅工事も今後の検討課題であり、また「畑地区内コカコーラ周辺」と「JR紀伊由良駅前周辺」の国道42号線の歩道などの通学路の改善についても、第3部会で検討課題であるとの意見が出ています。

教育連携会議（執行部）でも、早急な対応を考えています。

件」「人事2件」

「由良町条例」9件

◎新条例④件

- ・由良町職員の自己啓発等休業に関する条例
- ・由良町公共下水道設置条例
- ・由良町公共下水道条例

（*詳しくは↓のページへ）

◎改正条例⑤件

- ・由良町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ・由良町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・由良町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・由良町公共下水道事業基金条例の一部を改正する条例
- ・由良町特定環境保全公共下水道条例の一部を改正する条例



12月定例会「会期日程」

- 12月6日（木）「定例会招集の告示」
- 7日（金）議会運営委員会 開催
- 11日（火）本会議（定例会開会）『提案理由説明』
- 13日（木）本会議『一般質問』
- 14日（金）本会議『質疑』
- 18日（火）産建厚生常任委員会『付託案件審査』
- 19日（水）総務文教常任委員会『付託案件審査』
- 21日（金）本会議（定例会閉会）『議案審議』

「希望に満ちた新中学校」

**保育所・小学校・中学校
調査特別委員会**

中間報告

充分余裕のある普通教室を!!

新校舎の床面積3、585㎡、特別教室・保健室・理科室・コンピュータ室・家庭室・音楽室・多目的ホール・教育相談室・教材室・生徒指導室・資料室・職員控室・少人数学級室・特別支援学級室を設置します。

問

津波対策として町民から要望のあった、校舎建設地の嵩上げはどうかしているのか？地面を少しでも高くすべきではないか？

校舎玄関フロア・廊下は狭く圧



統合に向けて



広いフロアと丸い柱（新潟県内中学校）

答

迫を感じるので、津波対策面からも広くしてはどうか？多目的ホールや廊下の柱は角でなく、円形にする方が良いのではないかと。冷暖房設備・学校周辺整備・避難路・避難場所の設置・教職員の充実も必要であるのではないかと。町としても十分に検討していきます。

審議され議決された「議案22件」と「継続審査3

19年度「一般・特別」会計補正予算⑦件

- ・一般会計補正予算（第③号）11億780万円増額（*詳しくは④⑦ページ）
- ・国民健康保険特別会計補正予算（第③号）1、612万2千円増額
- ・老人保健特別会計補正予算（第②号）7、704万7千円増額
- ・介護保険特別会計補正予算（第②号）734万6千円増額
- ・公共下水道事業特別会計補正予算（第②号）7、834万6千円増額
- ・漁業集落環境整備事業特別会計補正予算（第②号）940万円増額
- ・水道事業会計補正予算（第①号）3、506万6千円増額



「契約の締結・選挙管理委員会委員・補充員の選挙・規約の変更・意見書の提出・請願」⑤件

- ・白崎小学校屋体改築・東館耐震補強及び改修工事 請負変更契約の締結について
- ・堂ノ谷山水路災害復旧工事請負変更契約の締結について
- ・御坊広域行政事務組合の規約の変更について
- ・道路特定財源諸税の暫定税率の延長と道路財源確保に関する意見書の提出について
- ・後期高齢者医療制度の見直しを求める意見書の提出について
- ・由良町中央公民館にエレベーターの設置を求める請願

（*詳しくは④ページへ）

- ・選挙管理委員会委員の選挙について
- ・選挙管理委員会委員補充員の選挙について
- 「指定管理者の指定について」③件↓継続審議
- ・由良町中央公民館の指定管理者の指定について
- ・衣奈会館の指定管理者の指定について
- ・白崎会館の指定管理者の指定について

（*詳しくは④ページへ）

町はじめての 3議案継続審議

町中央公民館・衣奈・白崎会館 指定管理者の指定について

総務文教常任委員会で、慎重に審査を行ないました。委員から執行部に対し、平成18年12月に制定した「公民館及び管理に関する条例の指定管理者による管理運営や、指定管理者の行う業務など」について説明を求めましたが、指定管理者となる由良町文化協会の実態や契約内容について、少し不明瞭な点が見受けられたので今後も十分な調査研究が必要であることから、この議案3件については全会一致で閉会中の継続審議としました。



請願 由良町中央公民館に エレベーターの設置を

採択

エレベーター設置運動実行委員会
代表世話人 吉田元重・池本 護・吉田ひとみ

「意見書」を

国、関係機関へ提出

○道路特定財源諸税の
暫定税率の延長と
道路財源確保に関する

意見書

○後期高齢者医療制度の

見直しを求める意見書



あ！危ない対向困難（糸谷地区内）

選挙管理委員及び同補充員の選挙を行った結果、次の方々が当選人と決定しました。

委 員		順位	補 充 員	
住 所	氏 名		住 所	氏 名
由良町大字里1138	大 野 治	1	由良町大字阿戸1001-33	坊 岡 航一郎
〃 衣奈158	中 谷 年 章	2	〃 衣奈236	吉 村 和 子
〃 大引683	瀨 田 英 治	3	〃 阿戸378	瀨 崎 禮 子
〃 里182	藤 本 民 子	4	〃 吹井949-6	織 田 義 信

条例可決

町職員関係4条例

問

阪神大震災や新
潟地震などの大災
害が今後国内で起り、ポ
ランティアで職員が参加
する場合、由良町職員の
自己啓発等休業に関する
条例が関係するのか？

答

職員がポラン
ティアで参加する
ことについては、町職員
の勤務時間、休暇等に関
する規則で報酬を得ず、
社会貢献で5日間以内な
ら可能です。

問

「職員が申請した
場合、公務運営に支障が
なく…」とあるが、職員

第2条の中に、

災害派遣は県を通じて
の公務となり、阪神大震
災では水道課職員2名が
派遣された経緯がありま
す。

問

が国際貢献や国内外へ入
学、留学したい申請が
あった場合、公務の運営
に支障がきたす場合どう
対応するのか？

答

職員が2年間も
しくは3年間休業
した場合、支障がないこ
とはない。最終的に任命
権である町長が、申請し
た職員の能力向上に資す
ると認められた場合に判断し
て承認します。

問

今回改正される
条例の給与対象者
は、31才までの若い職員
に対応した給与改正であ
るが、対象者は何名か？
また高校生、大学卒の初
任給は？

答

現時点での対象
者は12名、初任給
は、高卒者14万1000円、

大卒者は17万2、200
円です。

下水道関係4条例

問

現在設置してい
る由良町下水終末
処理施設（吹井地域）に
ついては問題はないの
か？

答

当地域は、下水
管を仮設する必要
があり、また、雨水が施
設内に入り直接海に流れ
る現状です。

平成20年に認可を受
け、平成21年から計画し
ていきます。



特別会計補正

水道事業

問

上水道の新設改
良の予定はあるの
か？

答

老朽化した設備
から改良してい
く。

問

7月10日の豪雨
で被災したが、今
後の由良川の改修など
どう考えているのか？

答

県と相談してい
きます。

老人保健

問

新しく後
期高齢者医
療保険が始まる
が、4月で老人保
健はなくなるの
か？

答

当分の間、「後
期高齢者医療保
険」と「老人保健」の2
本立でいきます。



日々の精進が健康のもと

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は3名の議員が質問に立ち、町当局の考えをたどりました。

以下その内容を要約してお知らせします。

(文面はすべて質問者本人の原稿によるものです。)

一般質問

ここが聞きたい



伊藤 博議員

町長のご決意は？

問

中井町長は、この4期15年7ヶ月間、町長として「健やかで生きがいをもって暮らせるまちづくり」「安全で住みやすく美しいまちづくり」「人を育み思いやりの心を育てるまちづくり」「人、もの、情報が行き通うまちづくり」「個性と活力に溢れる地域産業のあるまちづくり」国、県との太いパイプと卓越した行政手腕を発揮して、常に町の健全財政を念頭におき町民のために

全力を尽されました。

合併破談の結果、単独町行政を進めることになり、国の三位一体改革もあつて厳しい町運営を続けることが余儀なくなりました。

町の改革を進め、町財政の改革を実行しながらも、下水道事業・3中学校の統合等々・たくさんの方の偉業を、実行や軌道に乗せてきました。その功績は誠に大であります。もう一度、町長を続けていたいただきたいと思えます。町長のご決意の程をお伺いします。

功績は大なり 続投を!!

不出馬を断言する

進退は自分自身で

答

(町長) 自分の進退というものは、これは自分自身が判断するものです。来年5月の任期満了後の町長選挙、これには出馬しません。正式なお別れの挨拶と

いうこととなります。



「後期高齢者医療制度」の見直しを!!

持続可能な医療制度です



川出 純議員

問

平成20年4月から始まる後期高齢者医療保険制度で、一部凍結の話もでていますが、明確になつてきているのは75歳以上の方の年金から保険料を天引きすることが決まっているだけで、第2の介護保険と言つても過言ではありません。国や県に制度の見直しを求めるべきではないか？

答

(住民福祉課長) 現行の老人保健制度というのは、医療費高の問題等々で色々矛盾が生じてきています。現役世代と高齢者世代との負担の不公平、あるいは医療費の適正化を明確化した持続可能な医療制度です。



ますます元気で

中学生議会の開催を

前向きに検討します



若者の考えは… (議会傍聴席)

問

昨年の9月議会で白崎中学校の生徒が、議会傍聴をしました。議会事務局に感想文が届いていました。町民としての若い目線で、由良町を見て頂いたのには、本当に感心しました。ぜひ中学生議会の開催を求めます。

答

(教育長) 日高管内でいくつかの町が、このような模擬議会を開催しております。また、一過性になってはいけないという声もあります。前向きに検討していきます。

一般質問

ここが聞きたい

地震津波被害総定数は？

死者43人、負傷者143人と被害予想



玉置 一郎議員

問

由良町は東海・東南海・南海地震

発生時、日高・有田地方で一番の津波被害を想定されていると思うが、町内の予想される「死者数・負傷者数、建物被害棟数」は？

答

(総務政策課長) 平成18年3月に出

た県の地震津波被害想定調査報告書によると、町内被害予想は最大で全壊・半壊・焼失棟数が約1,097棟、死者43人、負傷者143人と甚大な被害想定が公表されています。

医師・看護師との協力関係は？

問

災害時、自分の身は自分で守るのが基本です。しかし、町内に在住している医師(外科医・内科医・歯科医)や看護師(由良町外へ勤務している人も含む)の方々にも多くの被災者から助けを求める事が予想されます。

医師と看護師の実態数を把握して、津波被災時の協力関係を構築すべきではないか？

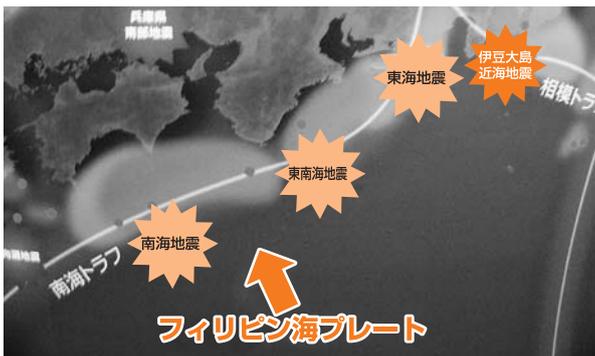
答

(総務政策課長) 町の防災計画の中

では、被災時の病人等の收容保護や負傷者の医療に対して、町内の内科医等5名、歯科医3名、の先生があたるようになります。

連携を密にして訓練も

ています。町内在住看護師が、何人おられるのか人数を把握されていない実情です。今後、地域防災計画に基づき医師・看護師等と連携を密にするような訓練も考えます。



問

地震津波防災の意識向上のために、広川町の「稲むらの火の館」や「和歌山県防災センター」への消防団や自主防災組織などが視察研修できる補助費を出すべきではないか？

答

(総務政策課長) 啓発向上には、大変有意義な研修になるのかと思いますが、今のところ消防団に対しての研修助成は考えておりません。

自主防災組織に対しては、今後助成を考えていきます。

(他の質問)

◎4町(印南・美浜・日高・由良)で共同設置している2名体制の指導主事について。

◎御坊広域行政事務組合が主催している事業について。

町発展の調査隊

常任委員会視察研修

昨年11月20日、総務文教常任委員会は、県民の安心・安全を守る「和歌山県防災センター・総合防災情報システム」を視察しました。

このセンターは、県の防災体制の中枢として最新のIT技術を駆使し、非常時に県・市町村・消防本部などと速やかな被災状況を収集・配信・共有して、関係機関が緊密に連携できることを目的



和歌山県防災センター

「災害時の司令塔」

として建設されました。委員全員、災害対策には「確実な情報伝達」「迅速な初動体制の確立」「災害情報の集約」「応急対策活動」の必要性を再認識しました。

今後、災害に強い由良町を目指し、総務文教常任委員会では調査研究していきます。



災害対策本部

「小引漁港と戸津井漁港を結ぶ 念願のトンネル」

産建厚生常任委員会は、昨年11月20日「小引漁港関連道整備（仮称 小引トンネル）工事」のトンネル掘削が始まった建設状況を視察しました。

この道路整備の工期は平成19年3月8日から平成21年2月24日で、トンネル延長は483m。

委員会は、建設工法などの説明を県職員と請負会社から受けました。

今後、産建厚生常任委員会では、まだまだ改修・拡幅を必要とする町内の県道などについて、調査研究し実現出来るよう活動をしていきます。



つれもていこら!

17

地域サークル活動などを取材 今回は「稲むらの火の館」です。

～津波災害から命を守る知恵を学びませんか?～

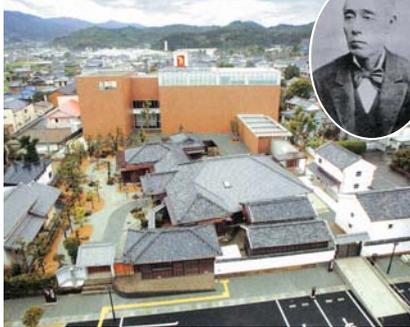


江ノ駒地区内の被災状況

皆さん、今から62年前の昭和21年12月21日、午前4時20分頃「昭和の南海地震」が発生し、約30分後に高さ4～5mの大津波が由良町を襲い死者・行方不明者19名、そして甚大なる全、半壊家屋の被害が出た事を忘れてはいませんか?

隣町、広川町に和歌山の偉大な先覚者「濱口梧陵」翁の遺徳と津波災害の恐ろしさを後世に伝えるために「稲むらの火の館（濱口梧陵記念館と津波防災教育センター）」が開館されていることを御存知ですか?

「教育センター」では、津波発生時のメカニズムや津波災害への対応などを学習できる施設です。命を守る「応急」、「復旧」、「予防」の3つの知恵を学べ、津波避難シミュレーションや、3D津



今回、ご紹介する「稲むらの火の館」では、梧陵翁ゆかりの家で1854年の安政南海地震津波発生時、田んぼの「稲むら」に火を放って逃げ遅れていた村人を救い、来たべき地震津波に備え翁が、私財を投じ築いた大堤防の効果と教訓を「記念館」で体験できます。



波映像シアター、インドネシア津波映像を体験でき、またゲーム形式で楽しみながら防災を学べます。

いつ来るか分からない津波災害に備えて、大切な知識を身につけませんか。

みなさん、ご家族やご近所さんらとつれもていこら!と一度体験しませんか?

■ 詳しいお問い合わせは「稲むらの火の館」

TEL

0737-64-1760

まで

編集後記

「ふるさと納税研究会」が、最終報告書を総務大臣に提出しました。これに基づいて、総務省は案をまとめ、税制調査会の議論を経て、今年の通常国会で税制改正案を提出する方針が報道されています。研究会がまとめた「ふるさと納税」の仕組みは、寄付したい自治体を本籍地・出生地などに関係なく、どの道府県・市町村でも選択可能であるという。

「ふるさと」とは、自分の生まれ育った場所を指す言葉であるが、一度も訪れたことがなくても「心のふるさと」「自分の憧れの場所」「将来、自分の住みたい地域や好きな町」と範囲が広がることとなります。これからは納税者に「ふるさと」として選んでいただけ「由良町」にするため、早急な体制整備が必要だ。

議会広報編集委員会

- 委員長 玉置 一郎
- 副委員長 馬場 博文
- 委員 藤田 富三
- 委員 伊藤 博
- 委員 神田 勉